

オオサキメディカル(株) 郡上工場

郡上市・製造(医療用品)

平成29年度
認定

工場長が年2回の面談で、従業員が抱える悩みや希望するキャリアプランを丁寧に把握。その声を素早く反映するほか、結婚や出産、誕生日などの手厚い制度で、意欲向上につなげている。
従業員数/男性 13名 女性86名 計99名 ※平成30年 3月1日現在



出産した社員には社内ブランドのお産グッズ1万円分が贈られるほか、全従業員を対象に誕生日には現金3千円が支給される。

社員に寄り添う改善で意欲向上

オオサキメディカル(株)郡上工場は、夏と冬の年2回、工場長による全社員との面談を実施。職場の状況から希望のキャリアプラン、悩みやメンタル状態までいねいに聞き取り、パート職員に昇給制度を導入するなど、働きがいのある職

場に向けた改善を行ってきた。特に現場では、首や腰の痛み、手の腱鞘炎、足のむくみなどに悩まされる従業員が多く、その声から身長に合わせて高さが変えられるテーブルや、目にやさしいライト、日光を遮断する窓フィルムなどを採用した。手加工室で班長を務める石田法子さんは、「こうした改善で、体への負荷が軽減されている。働く側の声を取り入れてもらえるのは嬉しい」と話す。

従業員のモチベーションアップにつながる支援として、結婚や出産、育児には手厚い制度が取り入れられている。子育て中の従業員は、小学校3年生まで有給のほかに子1人につき6日間の看護休暇を設定。出産時には、社内で製造・販売しているお産グッズ1万円分が贈られ、1年6カ月まで取得可能な育児休業後は、原職に復帰できる。



面談で上がった要望から、高さを調節可能な作業台や目にやさしいLEDライトなどを導入し、作業の負担を軽減。

さらに、地元中学・高校・特別支援学校などの企業体験学習を受け入れるほか、地元住民とともに祭りの開催や花壇づくり、植樹活動などを積極的に実施。近年は、消防署にガーゼなどの医療品を、デイサービス施設や学校にマスクを寄付するなど、地元密着型の企業を目指している。